

中国の関津と交通路

辻 正博 編

B5判上製 300頁 予価：本体6000円+税
ISBN978-4-8140-0387-7 C3022

刊行予定：2022年2月末 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：中国史・地理
おすすめ度：★★★★☆

◎道の変遷をみなければ本当の歴史はわからない

古来、旅人はどのような道を辿ったか？ 地形・水脈の変化、覇権の興亡、都市の展開……道、橋、港、駅は時代を経るごとに位置を変えてきたのに、その詳細に注意が払われないうまま中国史が論じられている。本書は、史料と最新の測量技術からそれぞれの関津・交通路の変遷を精緻に分析。多彩な図版で送る「道」からみる中国史。

◆辻 正博：京都大学大学院人間・環境学研究科教授

近代伝記の形成と東アジア 清末・明治の思想交流

森岡優紀 著

A5判上製 320頁 定価：本体3900円+税
ISBN978-4-8140-0392-1 C3098

刊行予定：2022年2月下旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：東洋思想・文化史・外国文学
おすすめ度：★★★★☆

◎近代中国の伝記にみる日中文化交流の軌跡

中国の近代化はいかにして達成されたか。近年注目されているのは梁啓超らの文人の存在である。本書は、清代末期から明治初年にかけての日中文化交流のなかで、とりわけ近代伝記の成立に注目し、今日の中国のナショナリズムの発端を五四運動に帰する通常の理解を斥けて清代末期の文芸運動に見出すなど、中国の近代化の内実を明らかにする。

◆森岡優紀：国際日本文化研究センター外来研究員

近代住友の経営多角化

担保史的分析からみるもう一つの源流

佐藤秀昭 著

A5判上製 280頁 予価：本体3800円+税
ISBN978-4-8140-0386-0 C3034

刊行予定：2022年2月末 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：経営史
おすすめ度：★★★★☆

◎発展の礎は、実は「非製造業」にこそあった

三大財閥たる住友の代名詞といえば、鉱山業と、派生した金属工業等の製造業部門。しかし他の富豪が時代の荒波に没するなかにも発展をつづけた鍵は、製造業ではなく、銀行業・倉庫業・不動産業という非製造業部門への「経営多角化」にあった。明治から大正期の発展史を、経営多角化という軸で見つめ直す画期的経営史。

◆佐藤秀昭：摂南大学経営学部講師

注文書 12月号③ お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		中国の関津と交通路 【1/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0387-7 C3022 予価：本体 6000 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		近代伝記の形成と東アジア 【1/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0392-1 C3098 定価：本体 3900 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		近代住友の経営多角化 【1/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0386-0 C3034 予価：本体 3800 円+税